

問い合わせ先

総務部政務課政策評価広報室

海上保安報道官 一條 正浩

03 - 3591 - 9780 (直通)



海上保安庁

平成23年3月13日

## 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震への対応等について

(第8報) 平成23年3月13日0600現在

(下線部分は第7報からの変更点)

### 1. 体制

3月11日

1450 海上保安庁対策本部設置

第二、三、四、五、十管区海上保安本部対策本部設置

第六、七、九、十一管区海上保安本部対策室設置

1500 第一管区海上保安本部対策本部設置

第八管区海上保安本部対策支援室設置

2135 第七管区海上保安本部対策本部設置に改組

3月12日

0320 第八管区海上保安本部対策室に改組

### 2. 対応勢力

船艇 215隻

(内訳) 巡視船艇 203隻(巡視船82隻、巡視艇121隻)

航路標識測定船 5隻

測量船 7隻

航空機 45機(固定翼14機、回転翼31機)

特殊救難隊 15名

機動救難士 16名

機動防除隊 4名

### 3. 救助状況

(3月13日0600現在 これまでに当庁が救助した人数 206名)

#### 《北海道》

浦河 静内漁港内で浸水の「せいりょう丸」から乗員1名を救助完了

《宮城》

- 塩釜 航行不能となった「第三クニ丸」(9名乗船、4名行方不明)の乗船者1名を当庁ヘリにより救助完了(残り4名は僚船に曳航され救助)
- 石巻 12日0832、ヤマニシ造船所にて建造中の船舶「トリパン」(81名乗船)から乗船者全員の救助完了(当庁71名、海上自衛隊10名)
- 石巻 12日0928、上記造船所にて建造中の船舶「サイダージョイ」(31名乗船)から全員を当庁ヘリにより吊り上げ救助完了  
なお、ヤマニシ造船所から流出したのは上記2隻のみと確認がとれている
- 石巻 雄勝湾の漂流船から2名全員を、当庁ヘリにより、吊り上げ救助完了
- 石巻 行方不明の旅客船「ミュウ」を当庁ヘリが発見し、乗船者2名全員の吊り上げ救助完了
- 石巻 港内の孤立者62名を、巡視船いすず搭載ゴムボートにより救助完了  
(一部の孤立者の救助は海上自衛隊と連携)
- 気仙沼 気仙沼港付近のビル屋上に孤立者30名を発見し、当庁ヘリにより全員救助完了
- 気仙沼 気仙沼保安署に避難した負傷者を当庁ヘリにより救助完了

《福島》

- 相馬沖 作業台船「くまの丸」(乗船者1名)が転覆し、巡視船まつしまが救助するも心肺停止。

《千葉》

- 銚子 「第三十三海運丸」(乗員1名)乗揚げから当庁ヘリにて吊り上げ救助完了
- 銚子 外川転覆船から縁にて3名を吊り上げ救助完了

4. 被害状況

《青森》

- 三沢 転覆船あり、巡視艇むつかぜ、当庁ヘリにて捜索するも人影を認めず
- 八戸 ポートアイランド付近イカ釣船2隻漂流、乗員の有無不明、巡視船まべち、当庁ヘリにて捜索するも人影を認めず
- 八戸 小中野河口男性行方不明、巡視船まべち、ヘリにて捜索するも人影を認めず

《岩手》

- 宮古 オモエ漁港釣り船「コウヨウ丸」未帰還、当庁ヘリにて捜索するも人影を認めず
- 大船渡 転覆船1隻、乗員の有無不明、巡視船うまたかみにて捜索するも人影を認めず
- 久慈 久慈港内で4名が漂流し、3名は自力で上陸し、1名行方不明

《宮城》

- 気仙沼 大島瀬戸で3隻漂流(乗員不明) 当庁ヘリにて捜索するも人影を認めず
- 気仙沼 北サイチにて家屋に乗って漂流、当庁ヘリにて捜索するも人影を認めず
- 気仙沼 タカハマにて家屋に1名乗って漂流、当庁ヘリにて捜索するも人影を認めず

気仙沼 「マルハタ丸」に1名乗船のまま漂流との情報があったが、当庁へリで捜索するも人影を認めず

石巻 工業港港口で和船(2名乗船)が漂流、当庁へリで捜索するも人影を認めず

仙台 若林区荒浜の小学校に約300名の孤立者、当庁へリで捜索するも発見に至らず(誤報と判断)

亘理荒浜 津波に飲まれ漂流、人数不明、へリが捜索するも人影を認めず

#### 《福島》

福島中之作 1名ブイに掴まって流されているとの情報があったが、巡視船まつしま及び当庁へリにより捜索するも人影を認めず

小名浜 港内藤原ふ頭1名漂流、当庁へリにより対応

#### 《茨城》

鹿島港内 漂流船4隻中、2隻は着岸済み、巡視船ひたち、巡視艇よど、巡視艇うめかぜ監視中(差し迫った危険なし)

鹿島 湊大橋から海門橋方向へ男性1名が漂流、県警により救助

#### 《千葉》

千葉 千葉コスモ石油LPGタンク炎上中、LPG船離岸 消防船ひりゆう、巡視艇あわなみ、消火活動中

海上災害防止センター：きよたき消火活動中

火勢が衰え、以後、消防に引き継いだ

千葉 市川大橋付近で漂流ボート4隻、所有者により曳航完了

### 5. その他対応状況

- ・ 11日1501～1544にかけて地震・津波に関する日本航行警報、NAVTEX警報済み
- ・ 緊急災害対策本部の設置受け、11日1514日本海溝型地震動員計画を発動
- ・ 11日2116～2147にかけて原子力緊急事態・避難指示区域に関するNAVTEX警報済み
- ・ 12日0315福島第一原発から放射性物質の放出の可能性ありに関するNAVTEX航行警報済
- ・ 12日0415新潟県上越・中越地震に関するNAVTEX警報済み
- ・ 12日0609～0625にかけて福島第一原発にかかる避難指示区域の設定に関する日本航行警報、NAVTEX航行警報済み
- ・ 12日0835～0916にかけて福島第二原発にかかる原子力緊急事態の発生、避難指示区域の設定に関する日本航行警報、NAVTEX航行警報済み
- ・ 46港で船舶への避難勧告、34港で警戒勧告を実施
- ・ 12日、福島第一原発に係る避難指示(10km)圏内海域における通航船舶等の調査及び指導のため巡視船が対応中(福島第一原発10km圏内船影なしを確認済み)
- ・ 12日、福島第二原発に係る原子力災害特別措置法第15条通報を受け、10k

m圏内海域の調査及び指導を実施、10km圏内にいたタンカー1隻は、圏外に移動済み、圏内船影なし

- ・ 12日、本庁及び隣接管区等から第二管区海上保安本部及び東北四県（青森、岩手、宮城、福島）対策本部に要員等（44名）派遣
- ・ 12日、1752～59にかけて、福島第二原発にかかる避難指示区域の設定及び第一原発爆発発生に関する日本航行警報、NAVTEX警報済み
- ・ 12日、1922～23にかけて、福島第一原発については20km、第二原発については10km圏が避難指示区域に設定されたことに関する日本航行警報、NAVTEX警報済み
- ・ 12日、福島第一原発に係る避難指示（20km）及び第二原発に係る避難指示（10km）を受け、巡視船により同海域周辺海域において監視警戒中。同海域内に船影なし

## 6. 当庁の被害状況

### (1) 巡視船艇

二管区 宮城 PLHざおう（港内で緊急投錨、絡索により航行不能、搭載艇及びヘリ甲板は使用可）

PLくりこま（無人状態、12日0645松島湾内にて座礁中）

### (2) 航空機

仙台基地 固定翼1機流出、固定翼1機及び回転翼2機が浸水

宮城分校 回転翼1機浸水

整備工場（ジャムコ、仙台市）回転翼1機が転倒、固定翼1機が浸水、回転翼1機調査中

### (3) 施設関係

#### 庁舎

広尾、釧路基地：電話不通

二管本部：停電、5階、6階及び7階の内部壁に亀裂あり

仙台基地：基地機能不能、職員は2階へ避難

釜石、宮古、気仙沼、石巻：電話不通（釜石は防災衛星電話あり）

鹿島：停電、庁舎クラック発生、CL浮棧橋が水没

小笠原：電話不通

#### 航路標識等

一管区：函館、室蘭、苫小牧の灯浮標6基が流出又は移動

二管区：釜石港内の灯台2基損壊

仙台塩釜港内の灯浮標7基が移動、道標1基が消灯

仙台塩釜港付近の灯浮標2基が移動

八戸港内の灯台1基が消灯

小名浜港内の灯台1基が傾斜、1基が消灯

相馬港内の灯台1基が倒壊

塩釜、八戸信号所が運用不能

仙台塩釜港、八戸船舶信号所が運用不能

三管区：京浜港東京区内の灯浮標3基、灯標1基が移動

京浜港川崎区内の灯浮標2基が移動

千葉港の灯台1基及び灯標1基が傾斜

千葉港内の灯浮標4基が移動

川崎塩浜港内管制信号所が運用不能

鹿島港内の灯浮標2基が漂流

日立港内の灯浮標4基が移動

那珂湊港内の防波堤灯台1基が消灯

四管区：片田港の防波堤灯台1基が消灯

五管区：高知港内の灯浮標2基が移動

#### 通信施設

二管区：十二神、北国のVHF局が使用不能。このため、釜石、秋田海上保安部

間の無線の送受信が不能